令和４年度

むつ市防災図上訓練実施要綱

 **期　日　　令和５年１月１８日（水）**

**場　所 むつ市役所本庁舎**

**川内庁舎**

**大畑庁舎**

**脇野沢庁舎**

**主催　む つ 市**

**支援　海上自衛隊**

令和４年度むつ市防災図上訓練実施要綱

１．目的

　　大規模な地震発生時における、避難指示等発令判断・避難に関わる業務、情報共有、調整など災害対応の基本的事項を確認し、災害対応における問題点を把握するとともに、むつ市職員の災害対応能力向上を図る。

２．実施日時

　　令和５年１月１８日（水）９：００～１２：００

３．実施場所

　　むつ市役所本庁舎・各分庁舎

４．訓練区分

　　・ロールプレイング方式を用いた図上シミュレーション訓練

５．訓練参加機関

（１）主　催　　むつ市

（２）支　援　　海上自衛隊

（３）協　力　　防衛省自衛隊青森地方協力本部むつ地域事務所、青森地方気象台

下北地域県民局、東北電力ネットワーク(株)むつ電力センター、下北消防本部

６．訓練想定

　　令和５年１月１８日（水）午前９時０１分、青森県東方沖を震源とする地震が発生し、むつ市で強い地震を観測した。

７．統監部の構成

（１）統　裁　監　　むつ市長

（２）訓練調整監　　海上自衛隊大湊地方総監

（３）統裁部長　　大湊地方総監部防衛部長

（４）そ　の　他　　統制班：大湊地方総監部及び市防災安全課

　　　　　　　　　　代行班：大湊地方総監部、協力機関、市職員

８．訓練時程

　　　９：００　　図上訓練開始

　　　　　　　　　２時間４５分間、災害対応演習

　　　　～　　　　※９時～１０時は等倍、１０時～１１時４５分は２倍速で進行

　　１１：４５　　図上訓練終了

　　　　　　　　　※終了時刻をもって、いかなる状況でも訓練を終了します。

　　１１：５０　　集合【市長、四役、本部員】（議会大会議室）

　　　　～　　　　市長、大湊地方総監より講評

　　１２：００　　訓練終了

９．役割と参加者

（１）プレーヤー　（演習組織）

　　役　割：災害想定に基づき実災害時に必要な対応を検討し指示する。

　　参加者：市長、四役、災害対策本部員、全職員

（２）コントローラー　（統裁部）

　　役　割：プレーヤーに災害想定を付与し、訓練全般の進行・調整を行う。

　　参加者：海上自衛隊員、関係機関、市職員

１０．連絡手段

　訓練中の連絡手段は以下のとおりとする。

　なお、訓練に係る連絡をする場合には、はじめに「訓練です」と宣言した後、自分の所属及び名前を名乗ること。

　また、プレーヤーがコントローラーに連絡する際は、コントローラーが複数の機関を兼務しているため、どの機関に連絡しているのか明確にすること。

（１）庁舎内メール（シナジーメール）

　　　コントローラーが、国、県、関係機関、報道や市民などの外部から入る情報を、庁舎内メール（シナジーメール）を活用して情報伝達する。

（２）内線電話（外線電話）

　　　プレーヤーが、関係機関や所管施設などから情報を得たい場合に、対応した内線番号へ電話し情報を得る。

（３）使送（手交）

　　　プレーヤーが、パトロールなど現場確認をして得ることができる情報について、大会議室Ａコントローラールームで、想定を口頭及び紙面にて付与する。

１１．評価要領

　訓練参加者は、訓練に係る行動を実施した場合には、別紙「実施事項記録表」に時刻と実施内容等を記録し、訓練終了後に各所属でフィードバックし、その結果を各所属で取りまとめ、今後の災害対応に備える。

１２．服装

　プレーヤーの服装は平服とし、防災服の着用についても訓練内で判断される。

　コントローラーの服装は、各機関の平服にビブスを着用する。

１３．訓練の中止

（１）災害対策本部の設置を必要とする実災害が発生した場合

（２）その他、統裁監（むつ市長）が中止を決定した場合